

もくじ

- ・ つきよとめがね

つきよとめがね

げんさく： おがわ みめい

イラスト： かつなが みつとし

へんしゅう： イエローボードプロジェクト

3

みどりの のはらに、
つきのひかりが ふりそそぐ、
おだやかな よるのこと。

まちはずれの いっけんのいえに、
ひとりの おばあさんが すんでいました。

おばあさんは まどべに すわり、
ぬいものをしていました。

テーブルのうえの おきどけいが、
ちいさなおとを ならすだけで、
あたりは しずまりかえっていました。



5

「ふう・・・なかなか、
はりに いとが とおらないわ。
もう としだから、めが
わるくなってきたのかね」

ふと、トントンと、いりぐちのドアを
たたくおとが きこえてきました。

「おや、なんでしょう。きっと かぜのおとね。
こんなじかんに たずねてくる ひとなんて、
いやしないわ」

すると こんどは、まどのそとで、
ちいさなあしおとと、
おとこのひとの こえが きこえてきました。

おばあさんは まどをあけました。

